

# 協会だより

(一社)秋田市建設業協会

## 目 次

### 1. 臨時総会

### 2. 定例会議

- 理事会
- 運営委員会

### 3. 行事報告

- H27年度秋田市総合防災訓練
- 秋田市建設産業を考える議員の会（三役）との意見交換会

### 4. 青年会の活動

- 青年会意見交換会

## 1. 臨時総会

### ○臨時総会

9月28日(月)

平成27年度臨時総会が建設会館において、会員22名（委任状28名）の出席のもと開催されました。

林会長の挨拶後、阿部運営委員長が議長に選任され、会費規程別表の一部改正承認の件について議事を行いました。

事務局から改正理由について説明があり、その後満場一致により原案どおり承認されました。

## 1. 定例会議

### ○理事会

9月28日(月)

理事16名、監事2名及び特命参与が出席し、以下のとおり議事が進められました。  
《報告事項等》

#### 1. 秋田市総合評価落札方式に関する意見交換会

7月28日協会役員室に於いて、秋田市総務部契約課佐藤課長他2名の職員と、協会三役及び入札制度の検討等特別委員長による同落札方式に関する意見交換会の報告があり、これを了承しました。

#### 2. 講演会並びに情報交換会

7月30日第一会館本館に於いて、東北地方整備局企画部今野技術管理課長を講師として、昨年改正が行われた担い手三法に関連する講演会を行いました。

講演会には会員50名が参加、また情報交換会には39名が参加し、今後の建設業についての意見交換をするなど有意義な時間でした。

#### 3. 三役会（臨時総会・会館修繕工事・総合評価落札方式第2回意見交換会）

臨時総会の進行、会館の看板等修繕工事及び総合評価落札方式第2回意見交換会の協議内容について報告を行い、これを了承しました。

#### 4. 秋田市総合防災訓練

9月1日に行われた防災訓練での協会担当者の任務や対応について報告があり、これを了承しました。

#### 5. 運営委員会（9/10）

運営委員7名が出席し、臨時総会の案件である会費規程別表の一部改正の報告と会員権継承者の審査を行いました。

#### 6. 秋田市建設産業を考える議員の会三役との意見交換会（9/18）

秋田市総合評価落札方式、最低制限価格及び低入札価格調査制度、秋田市庁舎解体工事の以上3項目について、秋田市建設産業を考える議員の会三役と協会三役による意見交換を行いました。

#### 7. 社会貢献活動・寄贈事業

今年度は秋田市の市民生活部東部市民サービスセンターと総務部防災安全対策課にそれぞれテント一張りずつ贈呈することとしました。

#### 8. 建設会館修繕工事について（工事名 看板本体取替工事及び擁壁塗装替修繕工事 看板と周辺擁壁の修繕等工事を、9/8から10/30を工期として行うことを報告しました。

#### 9. 臨時総会の開催について

事務局は午後開会する臨時総会について、出席者等の人数や進行について報告しました。

#### 10. 協会新規看板のデザインについて

事務局は看板の色、文字の大きさ等について資料により提案し、承認されました。

#### 《議事の経過及び議案別議決の結果》

##### 1. 会員権継承(山元建設)について

事務局が継承内容について説明した後、阿部運営委員長が補足説明を行い、承認されました。

##### 2. 新準会員入会（日本機械工業）について

運営委員会委員長から委員会における審査結果の報告があり、理事会として入会申込者と対面後、入会を再度理事会に諮ることとしました。

#### 《協会関係行事等の連絡》

##### 1. 建功会総会・懇談会

事務局から現会長の退会届提出の報告があり、次期新会長についてOB会員8名を対象に、会長就任の依頼をすることといたしました。

##### 2. 労働災害防止・労務管理講習会（10/2）

##### 3. 協会ゴルフコンペ及び懇親会（10/8）

##### 4. 測量技術研修会（10/21（水））

##### 5. 建設工事現場安全パトロール（11/2又は11/4）

2～5項目まで事務局が開催日等の連絡を行いました。

## ○運営委員会

9月10日(木)

委員7名が出席し各議案について審議いたしました。

第1号議案 会費規程別表の一部改正の報告の件

事務局は7月理事会や8月三役会で、臨時総会案件と開会日時について協議した旨の報告を行いました。

### 第2号議案 会員権継承について

正会員である山元建設株式会社の現会員権所有者佐々木将元代表取締役から、佐々木晋亮氏への会員権継承について、事務局より申請内容の説明があり、定款第12条及び会員権継承審査基準に基づき審査した結果、運営委員会として了とし、これを理事会に諮問することとしました。

### 第3号議案 準会員入会について

日本機械工業株式会社 代表取締役 伊藤暢氏からの準会員入会申込について、事務局から申請内容の説明があり、定款第6条及び準会員入会審査基準に基づき審査した結果、審査基準の入会要件の判断について、次回理事会に諮ることとしました。

## 2. 行事報告

### OH27年度秋田市総合防災訓練

9月1日(火)

秋田市地域防災計画に基づき、防災関係機関と地域住民が協力して地震や火災等を想定し、災害の予防と災害応急対策等の防災活動が迅速的に実施できるようにするため、御所野地域4か所で訓練が行なわれました。

協会からは林災害対策本部長、伊藤副本部長、山岡副本部長、三浦副本部長兼災害対策委員長、石黒対策副委員長はじめ、緊急工作隊員として南部地区班長（伊藤組）、副班長（山元建設）、および班員（栗野工務店、大友建設、加賀伊土建、田村建設、リユーク建設、山岡工業）が、御所野下堤の大杉沢工業団地で行われた「土砂崩れによる多数傷病者発生時の救助・救出訓練」に参加しました。

訓練は秋田市関係者や当協会役員等が見守るなか、陸上自衛隊バイク偵察隊から、災害場所に向け出動した消防車両等の通行を妨げている瓦礫の排除要請を受けて、南部地区班員が排除作業を行うという実践形式で行われました。

無線連絡を受けた南部地区班員緊急工作隊は、速やかに出動後、手際良くローダー操作等を行い瓦礫を排除し、当協会の機動性を印象付ける期待通りの役割りを果たす訓練となりました。



協会役員と南部地区班員



瓦礫排除する緊急工作隊

## ○秋田市建設産業を考える議員の会三役と

9月18日(金)

### 協会三役との意見交換会

秋田市建設産業を考える議員の会三役と協会三役による意見交換会をルポールみずほに於いて開催しました。

昨年度の担い手三法の改正に伴い、発注者の責務が明らかとなったことから、改正目的に関連し建設工事に関する入札制度等の三項目について、意見交換を行いました。

三項目の秋田市総合評価落札方式については賃金台帳及び市内企業等の活用の現状、最低制限価格及び低入札価格調査制度についてはダンピング受注による品質確保の問題、秋田市庁舎解体工事については地元への発注要望について理解を求めました。

## 3. 青年会の活動

### ○秋田市役所と青年会との意見交換会

9月30日(水)

今年度の青年会の事業として、秋田市建設会館会議室に於いて、発注者側の秋田市土木・建築技師職員6名と、青年会役員11名による意見交換会を開催しました。

開催目的は、相互の良好なコミュニケーションの向上を図り「いいもの、良い品質のものを造るために」として。

会議は当初予定した時間を大幅に超え盛り上がり充実した意見交換会となりました。今後もこうした会を定期的に続けて行きたいと、加賀屋青年会会長の挨拶で会を結びました。会議内容については以下のとおりであります。

#### 1. 施工体制について（施工計画書作成にあたって）

【道路建設課意見】

- ・検査員が見るような箇所を注目して見るようにしている。  
(安全管理、施工計画書が使い回しされてないか 等)
- ・仕様書に記載されているのみでいい。(作業員名簿、資格証の写しはいらぬ)
- ・提出前は脱字等が無いように文章をダブルチェックしてレ点などで印を残せばいい。

#### 【水道建設課意見】

- ・施工計画書の使い回しが多いので工事に合ったものを出して欲しい。
- ・水道は配管工などの資格が必要なので作業員名簿、資格証の写しが必要。

## 2. 施工状況について (安全対策等)

#### 【道路維持課意見】

- ・安全対策は大きさに提案してもらい、発注者側が減らすだけ大きさにしてほしい。
- ・対外関係 (住民、他機関 (ガス・NTT等)) で何かあった場合は、広く早く対処してほしい。
- ・現場以外での現場事務所の安全対策、路上駐車などに気を配る。

#### 【下水道整備課意見】

- ・歩行者通路を通る際、交通誘導員が先導する現場もあるので誘導の仕方に気を配ってほしい。  
道路幅員があればいいが極力歩行者通路には資材などは置かない。
- ・現場に応じた安全対策を施工計画書で記載する。

#### ○施工計画の安全対策について

#### 【青年会質問】

- ・交通誘導員の数など自主的にアピールすればいいのか？

#### 【道路維持課返答】

- ・場面場面に合わせた安全対策をしてもらいたい。

#### ○施工計画の使い回しについて

#### 【青年会質問】

- ・施工計画書を文章だけでなく略図を入れて計画することはいいものか？

#### 【道路維持課返答】

- ・施工計画書は大事なものと考えているので、工事の内容を把握して着目点がしっかりしたものを提出してほしい。
- ・施工方法等は視覚的に捉え易いフローチャート・図にするといい。

#### 【下水整備課返答】

- ・若い監督員 (2、3年) は図などで提出されると戸惑うかもしれないので、提出する前に一度確認してもらいたい。

## 3. 出来形及び品質・出来栄えについて (いいものを造るために)

#### 【公園課意見】

- ・現場監督と作業員がしっかりと打合せを行い意識が統一していると現場の出来

栄えがいいと思う。

- ・仕上がり重視の施工をしていると良い。

#### 【建築課意見】

- ・品質にこだわった施工（材料のカタログ・承認願、色決め）
- ・施工後のクラックの確認等

## 4. 創意工夫について

#### 【下水道整備課意見】

- ・地域密着としてカーブミラー磨き、小中学校の草刈、小学校の見守り隊。地域貢献としてゴミかごの補修などがあげられる。

#### 【道路建設課意見】

- ・創意工夫の事例として
  - ①工事が強風の場合休工になる為、現場内に風速計を付け確認した。
  - ②重機の運転席に緊急連絡先を掲示した。
  - ③消防に掛け合い現場内で緊急対策の講習を行った。
  - ④資材などを囲うトラロープを反射式の物を使用していた。
  - ⑤鉄板の替りに騒音対策としてゴムマットを使用していた。
  - ⑥鉄板と鉄板の重なり部に蛍光塗料を使用していた。
  - ⑦夏場の工事だったので熱中症対策として温度計を置き、気温によっては休憩時間を多めに取らせていた。

#### 【建築課意見】

- ・施工図面を書く段階で担当者に提案、助言をしてほしい。

## ○創意工夫について

#### 【青年会質問】

- ・建築工事で仮囲いに花を植えたりなど創意工夫をしていますが何か定義を教えてください？

#### 【道路維持課返答】

- ・工期の短縮、地域貢献があげられる。

#### 【青年会質問】

- ・普段の工事でやっている事が当たり前になり創意工夫に該当しないように感じる？

#### 【道路建設課返答】

- ・竣工書類提出前に創意工夫に該当する写真等を工事打合せ簿等で届出を行えば良い。

#### 【道路維持課返答】

- ・創意工夫の中に施工性の向上、品質の向上、安全性の向上等の項目があるので工夫しながら工事をしてもらいたい。
- ・もっとPRしてもらいたい。

## 5. その他

### a. 工事評定点の内訳の公表について

**【道路維持課意見】**

- ・評価点内訳は工事検査室のHPで書き写せるので確認してもらいたい。
- ・工事検査時に検査員から総評を求めて次の工事に繋げてもらいたい。

b. 地元説明会（現場説明会）の実施について

**【道路建設課、道路維持課意見】**

- ・舗装などは地域住民の要望で工事が発注されているので道路関係はやっていない。
- ・道路になると範囲が広すぎる。

**【下水道整備課意見】**

- ・工事規模によって行う。
- ・地元町内会長に説明をしている。

**【建築課意見】**

- ・規模に合わせて行う。

**【意見交換会実施写真】**

